



アクティビティ STEP2-B1 インスピレーションカードゲーム

アクションには、大きく6つの種類に分けられます。その種類を頭に入れて、目的に応じて選べるようになることも 重要です。まずは、どんなアクションがあるのか、想像の幅を広げていきます。

目的:様々なアクションアイディアを出せるようになる

所要時間:45分 実施基準: ★★★★★

形式: グループワーク 4 人程度

用意する物: インスピレーションカード / 付箋 / 模造紙 (6枚)

ワークの進め方:

1. 社会課題にはどんなものがあるか質問し、すべて書き出していく。\*今までの授業で問題蜘蛛の巣や SDGsへの紐づけができていれば、それを活用

- 2. 「このような社会課題に対して、みんなにはどんなアクションが出来るのか考えてもらいたいと思います。アクションといえば、どのようなことが思いつきますか?(児童・生徒にやったことがあること、知っていることを挙げてもらう)
- 3. アクションには6つの種類があることを伝え、それぞれの意味を事例を出しながら補足説明していく。

·啓蒙活動 ·政治変革 ·自己行動変革

・資金調達 ・ボランティア ・物資支援

- 4. 「これはみんなへの"ギフト"です。このプレゼントを使って、アクションを出来るだけ沢山考えてみましょう! (インスピレーションカードを配布)」
- 5. 4 人程度のチームを作り、チーム対抗でどこが一番沢山、そしてユニークなアクションを考えられるか 勝負である事を伝える。
- 6,制限時間5-8分程度で、出来るだけ沢山のアイディアを出してもらう。付箋 | 枚につき | アイディア。
- 7. 書いた付箋を、アクションの種類ごとに分ける。多かったチームを祝福。全体も祝福。
- 8. 全員のをアクションの種類ごとに模造紙に貼り、仲間の様々なアイディアを共有する
- 9. 全体を見ながら、どのアクションの種類が身近にできそもで、どの種類がなかなか難しそうか、話し合う
- 10.次にどの種類が一番課題解決につながっていると思うか、話し合う

例「どのアクションの種類が、社会課題を解決する上で重要だと思いますか?なぜですか?」

- 11. 9と10を比べて違いはあるのか、気付いたことはあるか、話し合う
- 12. このワークショップから学んだことを確認する

## アクションの種類

▶啓発活動 ・・・・・ 他の人に、自分の解決したい課題について知ってもらうために活動する方法

▶政治変革・・・・・・政策として変化を起こすために、政治機関に対して働きかける方法

▶自己行動変容・・自分の良くない癖や習慣を、良いものに変えていく方法

▶資金調達・・・・・ 個人、企業、財団、政府機関などから、寄付を集める方法

▶ボランティア・・・・ 自分の時間を解決したい課題のために使う方法

▶物資支援・・・・・ 必要としている人に届けるため、物を集めて支援する活動方法

全ての種類のアイディアが出てくることは難しいかもしれません。自分たちの思考の偏りや、経験の偏りがここに露見されると思います。ぜひ、出てこなかった種類のアイディアをみんなで考えてみて下さい。

